



水害から都市を守る 「地下貯留施設」 紹介

大豊建設は集中豪雨から都市を守る地下貯留施設「アンダーリバー」を紹介するコンセプト動画の第2弾を公開した。写真（大豊建設提供）。兵庫県西宮市を舞台にした「UNDER RIVER STORY」『灘の名酒』に欠かせない『宮水』を守りながら、街を水害から守る」がテーマ。同社が施工を手掛ける地下貯留管建設工事にスポットを当てた。西宮市では浸水対策の一環とし

大豊建設

て津門川の直下で「津門川地下貯留管他整備工事」が進む。『灘の名酒』と呼ばれるほど古くから酒造が盛んな地域で、地下を流れる「宮水」を大切に育んできた歴史がある。

動画では大豊建設が「宮水」の水質を守りつつ、得意とするニューマチックケーソン工法と泥土圧

シールド工法を使った地下トンネル工事をドラマチックに表現している。

特設サイトもリニューアルし「UNDER RIVER 西宮編」のサイドストーリーをコラムとして紹介。現場で撮影したダイナミックなフォトグラフをサイトデザインに追加し、西宮編のフォトギャラリーも新設した。動画の視聴は(<https://youtu.be/Wh2vUb7qdaA>)。

西宮市を舞台にコンセプト動画第2弾公開

